

10月24日
水曜日

オモテ
号外

敬天愛人、

自己中生

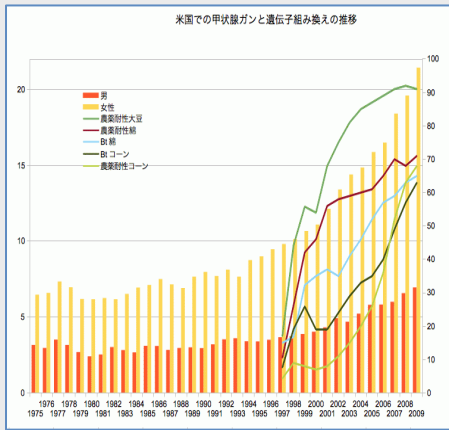
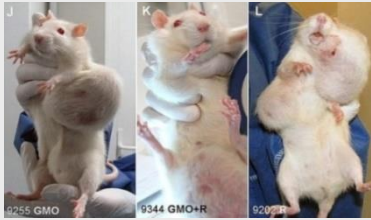
金融詐欺を暴け!!

なぜマスコミは報じないのか!?

枯葉剤に耐える遺伝子組み換え食品
作物を育てる際、雑草や害虫が邪魔で仕方なく、除外するには時間もお金もかかります。そこで強力な枯葉剤を撒くのです。しかしそんなことをすれば作物まで枯れてしまいます。そこで「遺伝子の組み換え」です。つまり枯葉剤にも耐えられる作物が、遺伝子が組み替えられることによって、作り出されたわけです。

ベトナム戦争中、森林に潜むゲリラ兵に苦しめられた米軍は、空から枯葉剤を撒いて丸裸にしました。この反動で、多くの奇形児がベトナムでは生まれてしまいました。「ベトちゃんドクちゃん」と言えば、憶えている日本人も多いのではないのでしょうか。「モンサント」という言葉にも似た不思議な社名を持つ一社だけで、世界の90%の「遺伝子組み換え食品」を作っております。そしてベトナム戦争で蒔かれた枯葉剤も、実はこの「モンサント」という超巨大会社が製造していたのです。

遺伝子組み換え食品の恐怖!



「モンサント」は90日間、遺伝子組み換え食品の大豆を、マウスに与える実験を行なって、「何も問題はない」と発表しました。しかしフランスのカーン大学のセラリーニ教授たちが、200日間に渡って、「モンサント社」の遺伝子組み換え食品の大豆をマウスに与え続けたら、ゴルフボールのような腫瘍がポコポコと出来上がったのです。しかも遺伝子組み換え作物を育てている畑の近くに住んでいる少女は、全身ホクロだらけになってしまい、世界中を驚かせ、悲しませました。

アメリカの甲状腺ガンの発生率と、遺伝子組み換え食品が増加していく推移を見れば、やはりどう考えても「遺伝子組み換え食品」は安全には思えません。

金融詐欺を暴け!!

武士道新聞

10月24日
水曜日

ウラ

号外

殺身成仁、

己身殺

仁成

住友化学、経団連、電通が情報封鎖!

日本は世界一のGMO消費国

アナタの周りは毒だらけ!

実は日本は世界一位の遺伝子組み換え食品・「GMO」の消費国です。そのために私たちの身の回りには、すでにたくさん遺伝子組み換え食品が並んでいます。つまり日本人は老若男女を問わず、常日頃から遺伝子組み換え食品を食べているわけです。特にお菓子を良く食べる人ほど、遺伝子組み換え食品を食べていることになります。

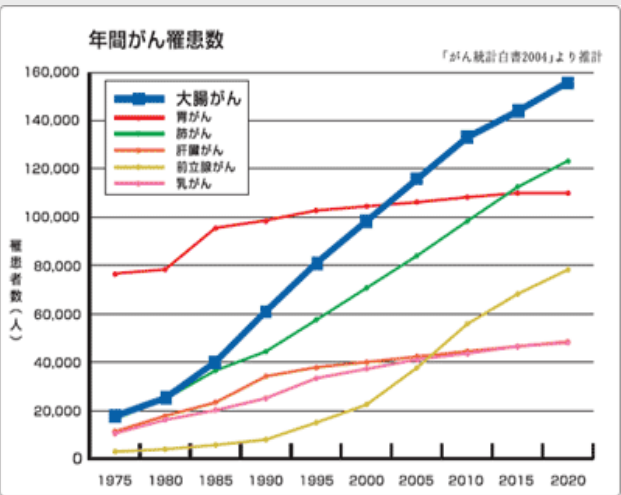


お金によって情報が止められている!

「モンサント」は日本の企業・住友化学と業務提携しております。大企業が名を連ねている「経団連」の前会長は、この住友化学の米倉弘昌という人物です。つまり「経団連」は、「モンサント」とかなり深い繋がりがあられるわけです。

そしてこの「経団連」はスポンサー企業集団として、「電通」などの広告代理店、あるいは新聞やテレビといった大手マスコミとも深い繋がりを持っています。

すなわち遺伝子組み換え食品は危険性が世界で叫ばれているにも関わらず、「モンサント」、「住友化学」、「経団連」、「電通」、TVや新聞といった大手マスコミ、こうしたお金の流れが、見事なまでに出来上がっているわけです。そのために遺伝子組み換え食品に関して、日本国民は「情報封鎖」されて、何も知らずに食べ続けているわけです。実際に日本の医者数は増えているのに、ガン患者の数も激増しております。



もっと詳しく知りたい方は
↓
『金融詐欺のカラクリ』
～実はアナタも被害者～

